

創エネ神戸 西山学童保育コーナー ソーラー風車を作ろう！

令和元年 7 月 25 日

7 月 25 日 9 時 30 分～12 時 30 分、北区の西山小学校の学童保育コーナーにて、神戸子どもエコチャレ 21 倶楽部 児童館出前エコ教室「ソーラー風車を作ろう！」を開き、30 名の児童（小学 3～6 年生）が参加しました。

初めに、地球温暖化、二酸化炭素、太陽光発電などについてパワーポイントにて説明しました。

その後、ハサミやのりを使用してソーラーハウスや風車小屋を作り、ソーラーパネルと風車を組み立てました。曇りのため、ソーラーパネルに太陽光を当てて風車を回すことは、できませんでした。

創エネ神戸は、山田、福田、水上、香川、岡本が参加しました。

最初に「地球温暖化」について説明しました。なぜ暑くなっているのか。 二酸化炭素



暑くならないようにするために何をしたら良いかなど・・・

まず風車小屋（紙コップ）の外周用の紙を切り、紙コップの外周にのりで貼りつけました。



次にソーラーハウスの外周用の紙を切り、牛乳パックで作ったソーラーハウスにのりで貼りつけました。名前も書きました。

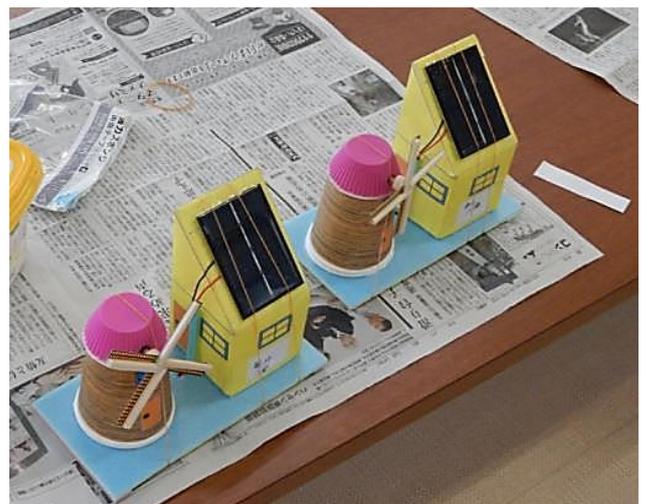


次にソーラーハウスの上に、ソーラーパネルを粘着テープで固定しました。

紙コップの風車小屋の上にモーター部を木工ボンドで貼りつけました。

プラスチックボードの上に、ソーラーハウスと風車小屋を木工ボンドで貼りつけました。

最後にソーラーパネルと風車との間をリード線でつないで完成です。



屋外に出て、太陽光をソーラーパネルに当てて風車を回す予定でしたが、あいにく太陽が雲で隠れてしまい、風車を回して見ることは残念ながら出来ませんでした。

午後太陽が出てきたときに、16台については太陽光をソーラーパネルに当てて風車が回ることを確認したと連絡がありました。

温暖化をストップするために、自分で出来ることを「KOBEエコチャレンジャー認定証」の裏面に記入してもらい各自に渡すことにしました。



児童は、ソーラー風車を大事そうに持って帰りました。

(作成 岡本統一)